

2020年1月20日

株式会社 リクルートスタッフィング*

2020年の人材派遣領域におけるトレンドを発表 キーワードは、「出勤オフ派遣」

株式会社リクルートスタッフィング（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本 慎也、以下当社）は、株式会社リクルート（本社：東京都中央区 代表取締役社長：北村吉弘）が主催する「2020年のトレンド予測」発表会にて、「出勤オフ派遣」を人材派遣領域のキーワードとして発表しました。



「出勤オフ派遣」とは：介護や育児、傷病などの制約を抱えていたり、副業と両立したい派遣スタッフが、派遣先での勤務と在宅ワークを組み合わせることで、活躍し始めているという兆し。

■現状わずか1%の派遣スタッフのテレワーク導入が進み、多様な働き方が広がっていく

深刻な人手不足のなか、育児や介護などと仕事を両立する人の割合は増加傾向にあります。近年、企業は多様な働き手の確保やBCP（事業継続計画）対応を目的に、IT戦略上の重要テーマとして働き方改革を掲げ、ITインフラ整備を推進しています。その取組みのひとつであるテレワークは、東京2020オリンピック・パラリンピック開催決定や政府の推進活動を背景に、自社の従業員への導入率は約35%まで導入が進んできました。しかしながら、派遣スタッフへのテレワーク導入はわずか1%と大きな乖離が発生しています。※1

当社が約4,800名の派遣スタッフに実施した調査では、テレワークが可能な場合、「モチベーション向上につながる」、「通勤時間等の条件を緩和できる」という方が存在するなど、派遣スタッフにとって魅力的な働き方であることが分かりました。※2
そして、派遣スタッフのテレワーク導入を成功させている企業では、オフィス勤務と在宅勤務を組み合わせた「出勤オフ派遣」が導入成功のポイントになっていました。

この「出勤オフ派遣」は、派遣スタッフだけでなく、企業にも大きなメリットがあります。オフィス勤務では、対面での特性を活かし、ビジョン共有や従業員の体調やコンディション把握など、労務管理が容易になります。一方、在宅勤務では、業務の切り分けが進み、必要な会議の精査や、業務指示の質が高まることで、生産性の向上が見込めます。それぞれの働き方のメリットを活かすことで、働き手の確保と、災害時のBCP対応が可能になります。東京2020オリンピック・パラリンピック開催を前に「出勤オフ派遣」を推進し、企業の事業継続を図るとともに、多様な働き方の実現を目指していきます。

※1 リクルートスタッフィング「テレワークに関する調査」（2018年） N=225

※2 リクルートスタッフィング「テレワークに関する調査」（2018年） N=4,841

■「出勤オフ派遣」事例紹介

①「出勤オフ」で介護と仕事の両立

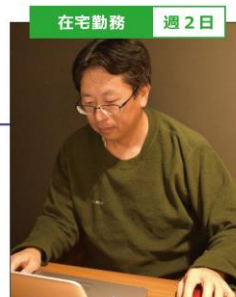
派遣先担当者 石井様

ITインフラやツールの整備を進めてきたので、**非常時でも会社にいる時と全く変わらず業務ができる。**
在宅勤務により、**離職防止できることは**企業にとって大きなメリット。



派遣スタッフ 広田様

オフィスでは、いろんな情報が入ってきて**新たな発見があり、業務に生かせる。**
親の介護で退職を考えたが**在宅勤務のおかげで、就業継続ができた。**通勤の疲労もなくなり業務の生産性があがった。



②「出勤オフ」でがん治療と仕事の両立

派遣先担当者 A社千田様

とても優秀な方なので、**在宅勤務できることで退職をせず就業してもらえた**ことがありがたい。
業務を可視化して仕事をされているため、**部署の業務掌握が進み、会社にとっても進化があった。**



山本様のある1日のスケジュール

オフィス勤務	在宅勤務
6:00 起床	7:30 起床
7:00 通勤	8:00 テレワーク 業務開始
8:00 出社 業務開始	12:00 お昼休憩 (ベッドで横になり体力回復)
12:00 お昼休憩	17:00 業務終了
15:30 業務終了、 退社	
17:00 帰宅	

オフィス勤務が難しいところ、在宅勤務のおかげで、往復通勤、身支度にかかる合計3時間を短縮し、体力も温存できたため、就業継続が可能に

派遣スタッフ 山本様

出勤時には上司や同僚と一緒に働くことで**自分が必要とされていると実感でき、意欲高く働くことができました。**
手術後、3ヶ月の術後抗がん剤治療が必要だったが、**在宅勤務により体力消費をせず、8割の業務がカバーできた。**



■発表内容の詳細はこちらから

https://www.recruit.co.jp/newsroom/2020/0120_18591.html

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートスタッフィング 広報グループ
TEL: 03-6274-3550 E-mail:rs-kouhou@r-staffing.co.jp